

# 青い風

## 【教育目標】

- 確かな知性と豊かな人間性を備え、自らの手で未来を拓く人間の育成
- 高い志をもち、他と協調しながら日本及び世界に貢献する人間の育成

令和7年1月20日

Tel:022-303-5551 URL:<https://www.sendai-c.ed.jp/~seiryo/>

## チーム青陵が始動

### ～令和7年度入学者選抜適性検査～

令和7年1月11日（土）に令和7年度入学者選抜適性検査が実施されました。前々日からの雪もありましたが万全の体制の中で実施されました。受検生および保護者の皆様にとっては緊張の一日となったのではないのでしょうか。合格発表は1月17日に行われ、4月には第17期生が入学してまいります。青陵での豊かな学びを経て自己実現に向けて力強く歩んでほしいと思います。下記にも示しました**6年間という強みを生かした「系統性を持った学び」**や**今までの先輩たちが築いてきた「継続性を持った学び」**をしながら、**大学進学への道を通して、「自分が進むべき道」を「探究」**してほしいと思います。また令和6年度のチーム青陵も仕上げの時期を迎えようとしています。職員一同、引き続き生徒が主体的に道を歩んでいけるよう支援していきたいと思っています。今年もチーム青陵が始動しました、どうぞよろしくお祈りいたします。

## 学びの系統性

### ～1・2・3学年 英語集中講座～

1月28日（火）に3年生に続き2年生においてもAETの授業にて英語集中講座が実施されます。英語集中講座とは、校外より講師（他校ALT）を招き、1～7校時まで、全て英語による授業を行います。英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を育成することや**対話的・協働的な学習場面**から、互いの考えを伝え合うことで、既習の知識や教科の見方・考え方を働かしながら、課題解決をする態度を育成するねらいで実施されます。今年度は**1年生から3年生まで段階的にグループ討議・ディベート・プレゼンテーションと学習形態を変えながら、系統的に英語を通して個人の考えを伝え合う**学習を行っています。

また、1年生から取り組むAETですが、3年生での関西研修旅行での留学生との交流や5年生での海外研修を見据え、系統的に取り組んでおります。3月実施予定の関西研修旅行では、3年間の成果を十分に発揮してきてほしいと思います。

## 学びの継続性

### ～1・2年 台湾オンライン交流～

12月20日（金）に1年生に続き2年生が台湾とのオンライン授業を行いました。1年生でのグループ代表が順番に発表するセッション形式とは異なり、2年生は4人対4人の小グループでミートで交流を行いました。このため、**話す時間が圧倒的に増えて、密度の濃い交流**となりました。これまでもこのオンライン交流は行われてきましたが、段々とブラッシュアップされ、フリートークの時間も打ち解けた様子で交流することができるようになってきました。7月に合唱祭や学校生活をともに過ごし**対面交流の後のオンライン交流となっただけにより充実した交流**となりました。今後も継続していきたい学びの1つです。**対面・オンラインそれぞれの良さを**



**生かして、常に世界との交流そのものが、日常として学びの中にある**ように工夫して、継続していきたいと思っています。

## 進むべき道に向かって

### ～大学入学共通テスト～

1月18日（土）・19日（日）と大学入試共通テストが各会場で行われました。今年は穏やかな天候の中で実施されました。受験生もこれまで積み上げてきたことを発揮するべく緊張した2日間となったことと思います。今後は自己採点を経て、それぞれの進む道に向けて2次試験への挑戦が始まります。学校全体としても、その挑戦を支えていきたいと思っています。また、共通テスト・2次試験の受験の有無にかかわらず、今後も第11期生全員の門出をみんなで支えていきたいと思っています。

**これまでの探究を通過点に**  
～青陵探究モデル 5年研究成果発表会～

12月20日（金）に本校体育館を会場に、5年生によるこれまでの探究を発表する「研究成果発表会」が実施されました。学校便り12月号にも記載しましたように、これまで自分の問いを明らかにするために、データ分析やフィールドワークを重ねてきました。来年発表する4年生はもちろん、今後本格的に探究に取り組む1～3年生も参加し、その成果をポスターセッションで伝えました。後輩から積極的な質問があり、活発な質疑応答が行われていました。講評いただいた宮城教育大学の教授からは、今年度の探究は昨年度よりもレベルが上がっている。どのテーマも個性的で多岐にわたっており、視点が面白い。今後も客観性を大切に大学やその先でも探究を続けてほしいという言葉いただきました。この成果発表会を通過点として自己の探究を継続してほしいと思います。



この成果発表会を通過点として自己の探究を継続してほしいと思います。

**自己の探究を深める**  
～青陵探究モデル 4年中間発表に向けて～

1月21日（火）には4年生が研究論文作成に向けて中間発表会を行います。5年生の研究成果発表会を見て、現在取り組んでいる探究について、問いやその研究方法についても理解を深めることがねらいです。また、研究成果発表会での講評で「自分の問い」に対して探究するために、この1年間では、論理的思考や批判的思考から、「データを根拠に客観性を持って考えを明らかにする探究が求められる」と研究への示唆をいただきました。今後、4年生が探究を進める上で、不可欠となっていくのが客観的なデータ分析とフィールドワークです。そのデータサイエンスについて、ご指導いただく立命館大学教授の赤堀先生からも「青陵の探究は視点が面白い。与えられたテーマから自分が選択していくテーマ設定ではなく、個人の興味関心に関する小さな問いを積み重ねたテーマ設定である。だからこそ、その問いを客観的に捉えるデータが大切になる」とお話をいただきました。様々な助言を得て今後も自己の探究を深めていきたいと思ひます。

**2月の予定**

**3月の予定**

1	土	土曜学習会⑤	1	土	卒業式
2	日		2	日	
3	月	2学年 ファイナンスパーク（1・2組）	3	月	振替休業日
4	火	2学年 ファイナンスパーク（3・4組）	4	火	優秀論文発表会, 3学年 研修旅行（～7日）
5	水		5	水	
6	木		6	木	2学年 科学館学習
7	金		7	金	
8	土		8	土	
9	日		9	日	
10	月		10	月	
11	火	建国記念日	11	火	みやぎ鎮魂の日
12	水	3学年 2学期末考査	12	水	1・2学年 球技大会
13	木	前後期 2学期末考査	13	木	
14	金	前後期 2学期末考査, 4学年 海外研修説明会	14	金	
15	土	前後期 2学期末考査	15	土	土曜学習会⑥
16	日		16	日	
17	月	後期 2学期末考査	17	月	
18	火	後期 2学期末考査	18	火	4・5学年 受験体験談, 研究論文表彰式
19	水		19	水	中央委員会
20	木	各種委員会	20	木	春分の日
21	金		21	金	
22	土		22	土	
23	日	天皇誕生日	23	日	
24	月	振替休業日	24	月	修了式, 大掃除
25	火		25	火	学年末休業日（～31日）, 新入生予備登校
26	水		26	水	
27	木	1学年 英語集中講座	27	木	
28	金	卒業式予行, 同窓会入会式	28	金	離任式
*あくまでも発行日現在の予定になります。変更になることもありますので、ご了承ください。			29	土	
			30	日	
			31	月	